

文化経済学

第 15 巻第 1 号 (通算第 44 号)

2018 年 3 月

巻頭特別寄稿

文化資源の再分配による公正競争社会の実現

—ウィリアム・G・ボウモル教授の業績を回顧しつつ— 池上 惇 (1)

巻頭特集 1 社会的インパクトの評価と資金調達

ソーシャル・インパクト・ボンドの進展と展望 佐藤 敦子 (4)

社会的インパクト評価の実践 —ソフト事業の事例を中心に— 熊谷 薫 (11)

巻頭特集 2 オリンピックとスポーツ政策

東京文化資源会議の設立経緯と活動

—新しい文化行政のスタイルを求めて— 柳 与志夫 (20)

2020 東京オリンピック・パラリンピックを巡る

スポーツ政策に関する動向 横山 勝彦 (26)

オリンピックとスポーツ条例政策

—第 32 回オリンピック競技大会開催決定以後の動きに焦点を当てて— 吉田 勝光 (34)

論文

教育研究機関のネットワークにおける創造の場

—地域の伝統を再創造する人材開発と知識移転— 前田 厚子 (38)

研究ノート

新たなプロフェッショナリズムの自覚

—米国の舞台芸術プレゼンター組織 APAP の沿革に見るプレゼンター概念の普及— 曾田 修司 (55)

食文化の醸成と観光資源化

森崎 美穂子 (66)

調査資料

神奈川県・横浜市・川崎市の文化政策、指定管理者制度及び

コンサートホールの事業評価についての比較・検証 宮地 宏征 (78)

芸術祭によるソーシャルキャピタルのプロアクティブ化

—あいちトリエンナーレ 2010・2013 と 2016 の比較— 吉田 隆之 (102)

書評

池上惇著『文化資本論入門』

京都大学学術出版会、2017 年 中谷 武雄 (118)

大阪市立大学都市研究プラザ編

『包摂都市のレジリエンス：理念モデルと実践モデルの構築』水曜社、2017 年 野田 邦弘 (124)

小山友介著『日本デジタルゲーム産業史』人文書院、2016 年

半澤 誠司 (128)

吉田勝光・吉田隆之著『文化条例政策とスポーツ条例政策』

成文堂、2017 年 中村 美帆 (131)

文化経済学会〈日本〉